

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 奇跡の道しるべ（多機能型）

公表日 2026年 2月 10日

利用児童数 27

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1			広くて十分な活動スペースがあると思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16			3	職員配置数が分かりません。	定員10人/日に対して有資格者を2名以上配置しています。支援員とは別に送迎専門の職員も配置しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1		1	シンプルな作りになっていいと思います。	建物内部は障がいの特性を考慮して設計を行いました。子どもたちに必要な設備等は都度購入しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			1	環境が分かりません。	子どもたちが心地よく過ごせるように日々清掃を行い、清潔な環境を維持しています。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18			1	何の資格を持った人がどのくらいいるのかわかりません。	保育士、教員免許を持った職員を配置し一人一人が子どもの特性を理解し、個々にあった個別療育に取り組んでいます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	2			支援プログラムの内容が分かりません。	支援プログラムはHPに公開しております。支援計画書は支援プログラムをもとに作成しており保護者の方へ説明を行っています。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18			1	どのように作成されているのかわかりません。	保護者の方との面談を増やし、学校でのことやご家庭でのこと等を聞き取り、子どもと保護者の意見を反映させた支援計画書を作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19					放課後等デイサービスガイドラインをもとに個別支援計画を作成しています。今後もより良い支援計画になるように改善していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19					毎月所内会議を行い、支援内容について振り返りを行い、より良い支援について協議しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17			2		活動内容が偏らないように職員一人一人が活動内容について勉強し、様々な活動を考え支援をしています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	5	2	6	交流する機会があるのかわかりません。	他施設や放課後児童クラブや児童館との交流は現在できておりません。交流する機会を作るように検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	2	1		説明されたかもしれませんが忘れました。	利用契約の際に説明を行っています。また事業所内の見える箇所に掲示しています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					児童発達支援管理責任者が保護者の方と直接お会いして説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	6	1	2	ペアトレについてアンケートがありましたが開催はされていません。	集団での保護者支援ではなく、まずは個別面談を実施しています。父母会などの立ち上げについて聞き取りを行い、開催を検討していきます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	3				送迎時やお迎えに来られた時にお伝えしています。直接お会い出来ないご家庭には電話での支援を行っています。面談の機会を増やし直接お伝えしていきます。
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3				保護者面談を増やし直接会ってお話しをする機会を増やしています。今後も継続していきます。	
保護者への説明等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2			SNS、連絡帳、送迎時のやり取り等に先生方の共感的な姿勢が感じ取られます。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	3	6	よく分かりません。アンケートがありました。	現在、父母会などの立ち上げを検討しています。ご家族やきょうだいの方が参加できるイベントも開催しています。
	19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1				児童発達支援管理責任者が窓口となり迅速に対応しています。その後職員間で情報共有しています。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1				支援内容については電話や連絡帳等でお伝えし、連絡事項は連絡帳アプリや公式LINEを使って伝達しています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	3		2	インスタはよく見ますが業務に関するものは分かりません。	日々の活動についてはインスタグラムや連絡帳アプリで情報公開しています。自己評価等についてはホームページにて公表しています。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1		1		契約時に個人情報の取り扱いや写真掲載についての同意書をいただきます。職員にも個人情報に関する教育をし、情報漏洩しないよう努めています。
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2		3	避難訓練はされてるようですが、マニュアルについては分かりません。	マニュアルは都度改訂し事業所の入口に掲示しています。周知、説明は面談時に行うようにしています。
非常時等の対応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	2		3		避難訓練は年2回計画しており、研修会も開催しております。避難訓練計画書を作成し職員全員でマニュアルの確認を行います。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1		1	緊急時の連絡方法や連絡先のお知らせが安心しています。	緊急時の避難場所や連絡先などを周知しました。また緊急時引き渡しカードを作成し、保護者の方へ配布し記入後返却してもらいました。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2		1		ケガ等があった場合はもちろん、小さなことでも共有し、外観上問題がなくても保護者の方へ連絡するようにしております。
	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	17	2				子どもたちが楽しく通所し、保護者の方々が安心して預けられる安全な施設作りをしています。
満足度	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	4	1			今後も子どもたちが楽しく通えるように活動を考えていきます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	17	2				職員全員が現状に満足せず、日々支援について学び、子どもたちの笑顔のために勉強していきます。